

令和2年度日事連建築賞

本連合会では、優れた建築作品を設計した建築士事務所を表彰することにより、建築士事務所の資質の向上に資することを目的に、毎年「日事連建築賞」を実施しています。

本年度は、一般建築部門 63 点、小規模建築部門 89 点の合計 152 点の応募があり、単位会での第1次審査を経て、26 単位会から日事連にリノベーション等を含めた一般建築部門 20 点、小規模建築部門 30 点、合計 50 点の建築作品の応募がありました。

6月8日に日事連会議室において選考委員会を開催、第2次審査を行い、受賞候補作品を選定しました。新型コロナウイルス感染症の蔓延により、審査方法について再度選考委員会を開催し確認した後、8月31日から10月20日にかけて一般建築部門から4作品、小規模建築部門から5作品の現地審査が行われました。

10月30日の最終選考委員会において討議・検討の結果、国土交通大臣賞と日事連会長賞を選定し、さらなる討議・検討の結果、一般建築部門および小規模建築部門からそれぞれ3作品を優秀賞とし、優秀賞に準ずるものとして、一般建築部門から4作品、小規模建築部門から5作品を奨励賞に選定しましたので、以下にご紹介します。

■日事連建築賞選考委員会

委員長 富永 謙

法政大学名誉教授

(有)富永謙・フォルムシステム設計研究所代表

委員 網野 祯昭

法政大学デザイン工学部教授

委員 黒田 昌義

国土交通省大臣官房審議官

委員 作山 康

芝浦工業大学システム理工学部教授

委員 陶器 二三雄

(株)陶器二三雄建築研究所代表

委員 中谷 正人

建築ジャーナリスト

委員 横須賀 満夫

日事連元理事、(株)横須賀満夫建築設計事務所取締役会長

国土交通大臣賞 小規模建築部門（1点）

三好市地域交流拠点施設「真鍋屋」MINDE [写真1]

(株)y+M design office（兵庫会）・(株)カイトアーキテクツ



[写真1]

日事連会長賞 一般建築部門（1点）

新潟の集合住宅III [写真2]

細海拓也一級建築士事務所（東京会）



[写真2]

優秀賞 一般建築部門（3点）

奈良公園バスターミナル [写真3]

(株)アール・アイ・エー 大阪支社(大阪会)



[写真3]

札幌市立中の島小学校 [写真4]

(株)北海道日建設計・(株)北日本技術コンサル(北海道会)



[写真4]

福祉型障がい児入所施設 まごころ学園 [写真5]

長建設計事務所+山下研究室設計監理共同企業体(新潟会)



[写真5]

優秀賞 小規模建築部門（3点）

松山大学文京キャンパス myu terrace [写真6]

(株)日建設計一級建築士事務所(大阪会)



[写真8]

亀有鎮座740年亀有香取神社計画 社務所棟 [写真7]

(株)浅井アーキテクツ一級建築士事務所(東京会)



[写真7]

La・La・Grande GINZA [写真8]

大成建設(株)一級建築士事務所(東京会)



[写真6]

奨励賞 一般建築部門（4点）

東京藝術大学国際藝術リソースセンター(IRCA) | 期

(株)日建設計一級建築士事務所(東京会)

すばる保育園

(株)アール・エフ・エー／(株)建築企画コム・フォレスト(東京会)

下妻市立下妻中学校

(株)三上建築事務所(茨城会)

岐阜商工信用組合本店

(株)竹中工務店名古屋一級建築士事務所(愛知会)

奨励賞 小規模建築部門（5点）

SYNEGIC office

一級建築士事務所 ウエノアトリエ(東京会)

SHIRASU／桜島

(株)アート総合設計・ASEI建築設計事務所(静岡会)

RIDGE

STRAIGHT AND REVERSE OFFICE 一級建築士事務所(福岡会)

ZIG-ZAG HOUSE／屏風の家

(有)アトリエ・門口(沖縄会)

いわきワイナリー ガーデンテラス

一級建築士事務所 ハコプラスデザイン(福島会)



ピロティを通じて杉尾通とつながる「なかにわ広場」。高低差を利用した階段状のランドスケープとし、広場に中心性を持たせた

❖ 三好市地域交流拠点施設「真鍋屋」MINDE ▶ (株)y + M design office (兵庫会) + (株) カイトアーキテクツ

移住者が増えつつある中山間部のまちで、明治時代に建てられた商家をリノベーションし、新しく訪れた人々と住民の方々が交流する施設として再生させる計画。敷地内は増改築が繰り返され、明治時代の建材と新建材が混在し、雑多で閉ざされた印象の空間だった。そこには朽ちかけた蔵が3棟、納屋と座敷、新建材で造られた洋室やトイレ、閉鎖的で湿気の多い2つの中庭があった。

2つの中庭を「広場」と位置づけ、まちに開くことで歴史ある町並みを敷地内部に引き込み、まちのコミュニティ形成の場となることを意図した。「なかにわ広場」に通じる2つのピロティを新しくつくることで、広場は誰もがいつでも自由に訪れる憩いの場所となり、住民にとっては散歩道の延長としてくつろぎの空間になる。また、施設の各スペースへは「なかにわ広場」からアクセスするようにし、文字通り「なかにわ広場」を中心とした構成となっている。

もう一つの中庭の「まちかど広場」はうだつ(防火壁)が特徴的な本町通と酒蔵の並ぶ杉尾通の交差点を開き、日常的な休憩スペースとし



ギャラリーにもなるピロティに面してカフェレストランを配置

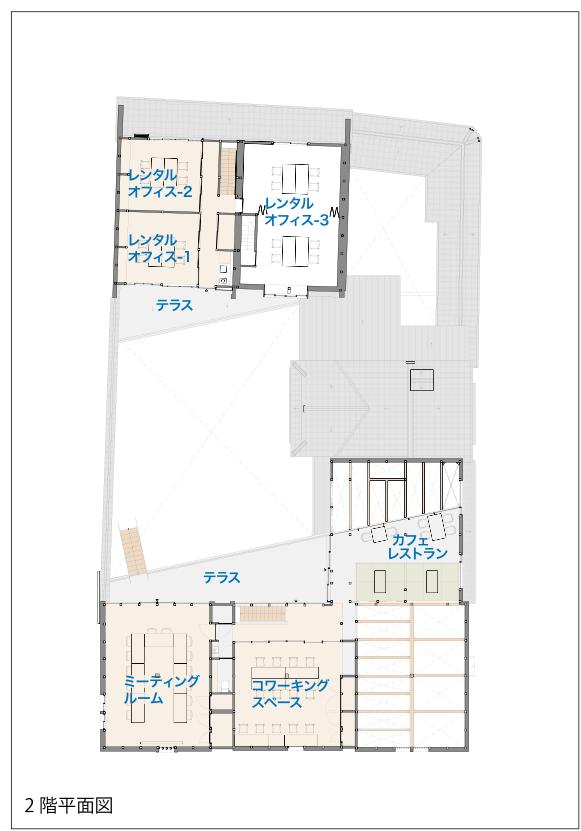
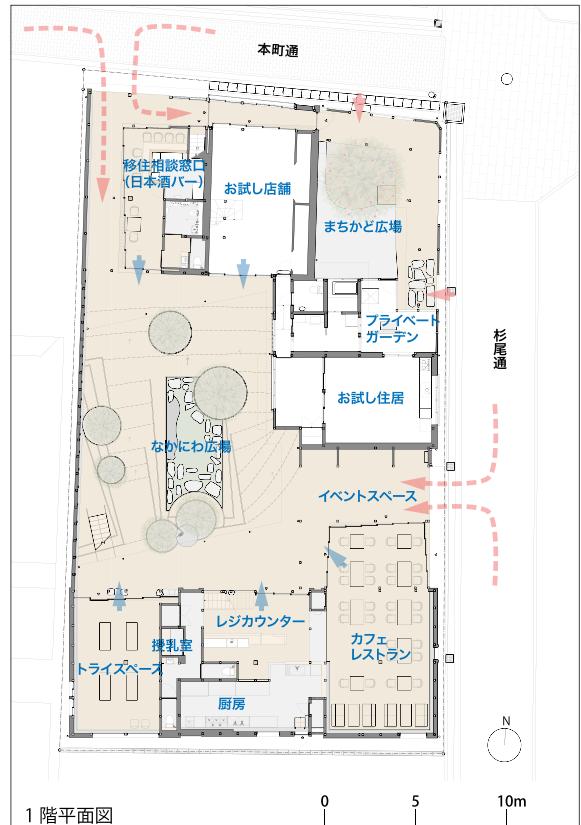


ファサードは補修程度にとどめ、隣家側の外壁を耐震補強

てだけではなく、マルシェや屋台のためのイベントスペースにもなるように計画した。

基礎もなく、柱の根元が腐っていたため、新たに基礎を施工して土台を新設し、腐った柱の根元は入れ替えを行った。構造的には、分棟だった3つの蔵を接合し、その接合部に耐震壁を集中させることで「なかにわ広場」側に向かって開くことを可能にしている。また、通りに面したファサードはできる限り補修程度にとどめ、隣家側の外壁を耐震補強してバランスをとり、新設した鉄骨造のテラスを介して耐震化した木構にも地震力を負担させている。

建設地	徳島県三好市
用途	美術館
構造	木造
階数	地上2階
敷地面積	728.44m ²
建築面積	445.91m ²
延面積	640.90m ²

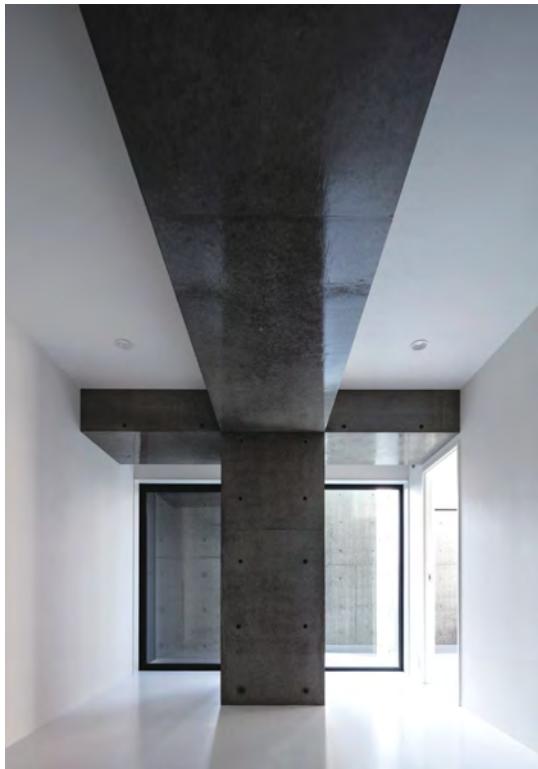


❖ 新潟の集合住宅Ⅲ

▶ 細海拓也一級建築士事務所（東京会）



南東側立面。古くから残る長屋や町家のスケールを継承して積層した集合住宅



都市スケールの構造フレームが集合住宅としてのつながりを認識させる

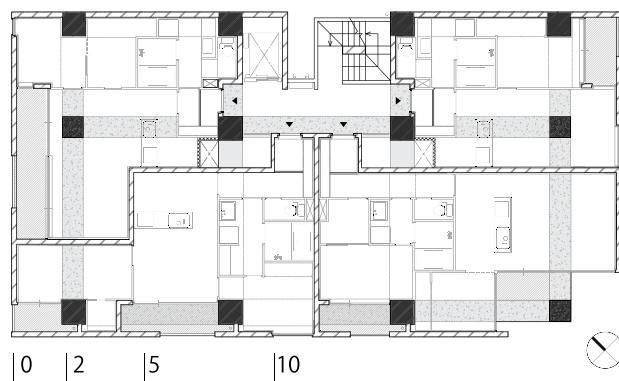
34ユニットで構成された賃貸集合住宅。近隣の長屋や家屋が持つ人間的な大きさや密度感から逸脱しないよう、この地域に古くから残る建物のスケールを一つの単位とし、その単位を積層する構成とした。ヒューマンスケールの住戸空間を荒々しく貫通する都市スケールの土木的構築物（柱・梁）は、居住者に隣人の存在と気配を感じさせ、都市居住における集合体としてのつながりを認識させる。

構造は、10層の集合住宅を成立させる無理のない経済スパンによるラーメン構造である。純ラーメン構造とすることで、平面計画（スラブ）と、外周壁・界壁の位置は完全に自由に設計しており、汎用性の高い建築を実現した。中間領域であるテラス部分では、外周壁により近隣からの視線を制御しつつも、内部の延長のような、囲まれた空間を作っている。

色々なプログラムが集積する場所において、多様な暮らしを受け入れられるよう、22タイプ（40m²～97m²）の住戸ユニットで構成。住居内部は、回遊性のある間取りとすることで行



「都市スケールの構造フレーム」と「ヒューマンスケールの薄い外周壁とスラブ」



7階平面図

き止まりのない、複数の動線が確保されており、複数人で住む場合や来客があったときへの配慮がなされている。また、自由な平面計画と外周壁の存在により、外観からは内部の間取りが分からず、計画となっており、居住者のプライバシーを確保した。

近年、建て替えが進み、この地域の昔ながらの建物が失われていく中で、歴史的な街並みの記憶の断片を継承し、未来につなげていくアーカイブのような建築を目指した。

建設地	新潟県新潟市
用途	共同住宅
構造	RC造
階数	地上10階
敷地面積	619.90m ²
建築面積	288.41m ²
延面積	2,631.76m ²

優秀賞 | 一般建築部門



◆ 奈良公園バスターミナル

（株）アール・アイ・エー 大阪支社（大阪会）

バスターミナルと展示施設、店舗、ホールからなる複合施設。敷地は世界遺産の名勝・奈良公園の中にあり、さまざまなコンテクストがあるこの土地に対して、建物の動線を折りたたんでつなぎ、回遊できる立体的な庭をつくった。建築の中央には人々とバスがうごめく現代的な景色があり、周囲には奈良の歴史的な景観がある。それをさまざまな視点から眺めつつ、歴史に思いを馳せられる回遊式庭園のような空間をつくりたいと考えた。

隣接する県庁へのオマージュとして、建築は2枚の板を浮遊させた単純な構成とし、そこに機能を持ったガラスの箱がちりばめられるような形とした。



建設地	奈良県奈良市
用途	展示場、劇場、物品販売業を営む店舗、飲食店、事務所、バスターミナル
構造	S造、一部RC造
階数	地上3階、地下1階
敷地面積	8,654.98m ²
建築面積	3,458.63m ²
延面積	5,928.61m ²



❖ 札幌市立中の島小学校

▶ (株) 北海道日建設計・(株) 北日本技術コンサル (北海道会)

仮設校舎を設けず既存校舎を使いながら建て替えた小学校。体育館を内包したコンパクトな回遊型の校舎とし、狭隘で不整形な敷地で建設可能な計画とした。長く雪に閉ざされる北国では、冬に子どもが気軽に遊べる暖かい広場が必要である。体育館を内包する校舎では、周囲の教室群そのものが体育館の断熱空間となり、体育館（広場）の温熱環境を外部の厳しい冷負荷から守っている。

体育館を中心とした回遊動線上に、教室群、水飲み場、たまり場としてのデン（隠れ家、小空間）、図書室などを配置しつつ、各所で「見る」「見られる」の関係をつくることで、児童の「気づき、発見の場」を実現した。



建設地	北海道札幌市
用途	小学校
構造	RC造、一部SRC造
階数	地上4階
敷地面積	13,283.51m ²
建築面積	4,436.14m ²
延面積	9,354.01m ²



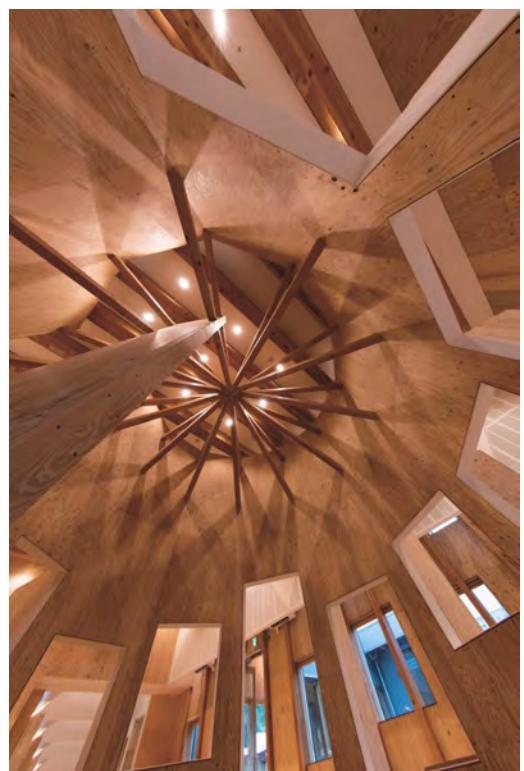
❖ 福祉型障がい児入所施設 まごころ学園

► 長建設計事務所+山下研究室設計監理共同企業体(新潟会)

入所する多くの子どもたちにとって「終の住処」となる障がい児施設。知的障がいを持つ子どもたちや幼児虐待、育児放棄の被害者である子どもたちの育ちと育みを支える施設のあり方を実践的かつ学問的に考えた。

一辺 54m の正方形の平屋は木造で、障がい児施設では難しいとされる全面木質（一部防火壁を除く）を実現した。小ぶりな建築を複数寄せ集め、家形の群集合をなす。また、豪雪を支える方杖は森や集落の和みを醸し出している。

平面は、グリッドを約 18 度振り、910/2,730mm ピッチで雁行させてヒダ状の木質空間となっており、廊下は子どもたちの居場所や隠れ家となっている。



建設地	新潟県見附市
用途	児童福祉施設等（障害者支援施設）
構造	木造
階数	地上 1 階
敷地面積	7,407.90m ²
建築面積	2,122.59m ²
延面積	1,907.68m ²

優秀賞 | 小規模建築部門



❖ 松山大学 文京キャンパス myu terrace

▶ (株) 日建設計一級建築士事務所(大阪会)

キャンパスの中心には、創立時からの中庭があり大学の原風景となっていたが、キャンパスプロムナードと中庭の間に教室棟が建ったことで人々の動線が寸断され、中心性が失われていた。耐震上の問題から教室棟の解体が決定し、キャンパスが生まれ変わることの機会を得たが、一から建て替えるのではなく、壁をあえて設けないサステナブルなパブリックスペースを提案した。

解体建物の既存地下躯体を新築建物の基礎として再利用し、その上部にロの字形鉄骨フレームを配置し大屋根で包み込むことで、風と視線が抜け、キャンパスプロムナードが myu terrace を介して中庭と一体的につながる構成とした。



建設地	愛媛県松山市
用途	大学
構造	S造
階数	地上2階
敷地面積	60,396.00m ²
建築面積	501.45m ²
延面積	426.10m ²



❖ 龜有鎮座 740 年龜有香取神社計画 社務所棟

（株）浅井アーキテクツ一級建築士事務所（東京会）

かつてまちの中心であった香取神社は環状七号線によって孤立していたが、近年葛飾区で最も参拝者が訪れる神社となった。一方で、境内設備の不足や老朽化等、参拝客を迎える体制が年々厳しくなっていたため、社務所棟・茶屋棟新築工事、境内バリアフリー工事等をまとめて行い、門前町の起点となるように再整備した。

社務所を本殿に隣接して配置することでサポート機能を強化し、さらに環状七号線・亀有駅方向へ視界が開けた広場を設けた。にぎわいの拠点となる茶屋棟を含む各棟の軒下空間が広場をコの字形に囲み、神社の広場が人々の日常に寄り添う都市空間となることを目指した。



建設地	東京都葛飾区
用 途	神社
構 造	RC 造
階 数	地上 2 階
敷地面積	1,898.40m ²
建築面積	525.10m ²
延面積	661.79m ²



❖ La・La・Grande GINZA

▶ 大成建設（株）一級建築士事務所（東京会）

銀座みゆき通り近くの4m道路に面する商業テナントビル。貸床面積が最大となる計画では階高は約3mしかとれず、ファサードには動線として必要な避難階段・EVホール・エントランス・避難バルコニーの4つの機能が集中し、テナントと通りの接点は小さくなる。この問題に対し、機能が固有に持つ慣習的な形やスケールを失くすことで、シームレスにつながる透明な空間への統合を考えた。具体的には4つの機能をファサードに並べ、縁側質を持つ「ファサード空間」として立ち上げた。厚135mmの薄い片持ちスラブとすることで、2,910mmの階高に2,775mmの天井高さを確保し、テナントと通りの接点を最大化した。

建設地	東京都中央区
用途	店舗、飲食店、診療所
構造	RC造
階数	地上6階、地下1階
敷地面積	183.19m ²
建築面積	147.62m ²
延面積	962.90m ²

奨励賞 | 一般建築部門

❖ 東京藝術大学国際藝術リソースセンター (IRCA) I期

▶ (株) 日設計一級建築士事務所 (東京会)

東京藝術大学附属図書館の書庫棟の増築計画。すでに120%を超える既存図書館の蔵書に加えて20年先までの増加図書の保管を見据えた書庫と学外向けのワークショップスペースの増設が求められた。この図書館では戦前より芸術に特化した多様なコンテンツが収集されており、書架の間で座り込んで蔵書を漁り、隙間から入る自然光で画集の色味確認を行う学生の姿もみられた。利用率が低くなっていた大閲覧室の代わりに、図書館全体を開架書庫として計画し、書架の隙間を利用して分散したブラウジングスペースを配することで膨大な貴重蔵書と学生が対峙できる場所として計画した。

建設地	東京都台東区
用 途	大学
構 造	RC 造
階 数	地上3階、地下1階
敷地面積	3,860.71m ²
建築面積	576.27m ²
延面積	2,978.69m ²



❖ すばる保育園

▶ (株) アール・エフ・エー／(株) 建築企画コム・フォレスト (東京会)

子どもの成長に寄り添い、豊かな自然環境と一体となる園舎を実現するため、外部に2つの園庭をつくり、一方を北側の鎮守の森に、他方を南側の水田に向か、それぞれの園庭を囲うように園舎を大きくカーブさせ、視覚的・身体的な運動を誘発するS字の平面とした。カーブの一方は庭を囲うぐらの小さな半径とし、他方は子どもたちが全力疾走したくなるような大きなものとしており、内部で保育士同士が視線を交わせられるようになっている。

ホールの外側から見ると盛り上がった屋根の形状と、遠くに見える花立山の形状がぴったりと重なり、建築が風景を象徴化させている。

建設地	福岡県小郡市
用 途	保育所
構 造	壁式 RC 造
階 数	地上1階
敷地面積	5,718.42m ²
建築面積	1,281.88m ²
延面積	1,203.43m ²



❖ 下妻市立下妻中学校

▶ (株)三上建築事務所(茨城会)

敷地は市中心部西側砂沼の西隣にあり、東に紫峰筑波を望む位置にある。正門から正面彼方に見える筑波山に向かう軸線上にプロムナードを設け、新校舎はその軸線を強調するよう直線的に配置した。昇降口前には学校の顔となる大屋根を架け、懐の深い大らかな構えとした。昇降口の先で子どもたちを迎える大階段は、休み時間の交流や集会など多目的に使える場であり、校舎の中心に設けることで生徒たちが楽しく活動的な学校生活を送れるように意図した。大階段の南側に普通教室群、北側に特別教室群と明快に機能を配置しながら、筑波山や砂沼の気配が感じられる内部空間とした。

建設地	茨城県下妻市
用途	中学校
構造	RC造、一部S造
階数	地上3階
敷地面積	50,690.47m ²
建築面積	3,818.49m ²
延面積	8,397.89m ²

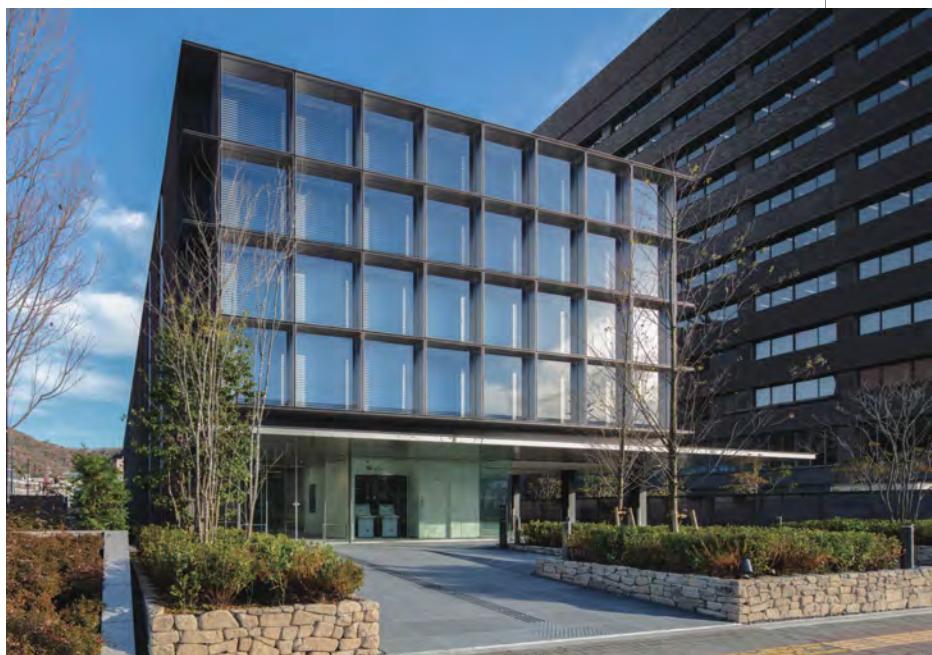


❖ 岐阜商工信用組合本店

▶ (株)竹中工務店名古屋一級建築士事務所(愛知会)

岐阜市中心部の官庁街における金融機関本店と本部の移転新築計画。分散していた本部機能を統合し業務効率化を図るとともに、街並みとの調和、職員の連携強化、地域への開放を目指した。狭幅で外部への眺望が得にくい敷地のため、セクションごとに積層させた中高層の建物ではなく、横の連携を高めるための奥行きのある低層のオフィスを計画した。機能やセキュリティレベルに応じて3つのセクションにグルーピングし、それぞれのエリアがテラスに向けて開くことで、お互いの気配や光・緑・自然光を感じられる気持ちの良い環境を創出し、距離によってプライバシーを確保した。

建設地	岐阜県岐阜市
用途	信用組合事務所及び同店舗
構造	S造
階数	地上3階
敷地面積	2,382.47m ²
建築面積	1,411.79m ²
延面積	3,697.93m ²



奨励賞 | 小規模建築部門

❖ SYNEGIC office

▶ 一級建築士事務所 ウエノアトリエ（東京会）

構造用ビスを製造するシネジック（株）の新社屋新築計画。木造の可能性を広げる先進的な建築の提案が求められた。シネジックでは一般的なデスクワークに加え、実験や外部研究者との協働でものづくりの業務も行われている。そのため、社員同士の働き方が影響し合い、活発な対話や連帯感が生まれるような場をつくりたいと考え、18mの大スパントラスによる大屋根の一体空間に多様な場が偏在する計画を行った。

屋根は、105mm幅の住宅用集成材による平面トラスを傾斜させながら並べ、その平面トラスを三角形のCLTパネルで繋結することで柔らかく有機的な空気感を作り出している。

建設地	宮城県富谷市
用途	事務所
構造	木造、一部S造
階数	地上2階
敷地面積	2,407.30m ²
建築面積	633.75m ²
延面積	834.81m ²



❖ SHIRASU／桜島

▶ （株）アート総合設計・ASEI 建築設計事務所（静岡会）

敷地は桜島を一望できる高台の住宅地にあり、世界遺産でもある乾燥地帯の集落「タオス・ペエブロ」のような土を使ったサステナブルな住宅を建てたいと依頼された。鹿児島には姶良カルデラ一帯に広がるシラスという未利用の地下資源の土がある。そこでシラスを活用したブロックを初めて構造体にした組積造の住宅を計画した。

規模制限のある組積造を部屋ごとに小さな棟に分け、さまざまな余白を生むように配置した。その余白はシラスブロックによる熱特性により、夏は風を通し冬は熱を蓄え、快適な温熱環境を持つバッファーゾーンとなり、明るい屋外のような空間を作り出している。

建設地	鹿児島県鹿児島市
用途	一戸建ての住宅
構造	組積造、一部RC造
階数	地上2階
敷地面積	489.22m ²
建築面積	122.28m ²
延面積	202.88m ²



❖ RIDGE

▶ STRAIGHT AND REVERSE OFFICE 一級建築士事務所（福岡会）

地方都市に建つ5人家族のための住宅。敷地は市の中心部に位置し、西正面には彫刻家の公園・美術館が位置する。また、四方を山に囲まれた盆地形状の中にある、山から吹き下ろす西風が年間を通じて吹く場所であった。近傍で総合病院を営む施主からは、周辺環境との調和や将来の二世帯住宅対応等、長く住み継がれ多世代居住が可能な住まいが与件とされ、中でも「地面に近く庭と屋根のある暮らし」が最も優先されて求められた。施主の生活スタイル、地域性を踏まえた地方における都市型の住宅が、周辺環境との関係を閉じつつ開きながらバランスする境界点にいかに成立しうるかを追求した。

建設地	岡山県
用 途	一戸建ての住宅
構 造	RC造
階 数	地上2階
敷地面積	548.18m ²
建築面積	330.84m ²
延面積	326.52m ²



❖ ZIG-ZAG HOUSE／屏風の家

▶ (有)アトリエ・門口（沖縄会）

中国漢代に始まった、風をよけ視界を遮る室内装飾である「屏風」の役割を外部に生かした建築である。

那覇の幹線道路沿いに位置する住宅のため、前面道路の朝夕のラッシュ時における車両や歩行者、近隣建物からの視線を遮りながらも、光や風を室内へと導くことが課題だった。前面道路の境界線に沿うように2～3階を有孔ブロックの外壁が折れ曲がり、屏風のような「うねる壁面」を創り出した。折れ曲がる壁面が歩行者などに視線の変化を与え、角度によって室内への日射も和らげながら光を取り入れ、多方角からの風も確実に捉えることができる住宅になった。

建設地	沖縄県那覇市
用 途	一戸建ての住宅
構 造	RC造
階 数	地上3階
敷地面積	192.19m ²
建築面積	110.27m ²
延面積	297.41m ²



❖ いわきワイナリー ガーデンテラス

▶ 一級建築士事務所 ハコプラスデザイン（福島会）

丘陵地に建つワイン物販店舗。耕作放棄地を開墾し手作業でぶどうの苗を植える施主のNPOに歩みを揃え、周辺環境に溶け込み風土を最大限に生かした大らかな建築を目指した。敷地は北にぶどう畑を見下ろし、南に広葉樹林を抱く場所にある。斜面最高部をステージとして捉え、北下がりの段々畑の傾斜と2mの段差に合わせた半地下構造とし、貯蔵庫として利用。北以外の三方角が地面に接する躯体内部は、一年を通して安定した温熱環境を保ち、低温で適度な湿度を要するワイン貯蔵に最適な空間と考えた。また温暖な気候から、中間期の無冷暖房時期を延長できるパッシブ建築としての機能も考慮した。

建設地	福島県いわき市
用 途	店舗（ワイン販売）
構 造	木造
階 数	地上2階
敷地面積	1,915.14m ²
建築面積	204.88m ²
延面積	272.23m ²



表彰式を開催しました

令和2年12月3日に銀座東武ホテルにて、日事連建築賞および年次功労者表彰の表彰式を行いました。児玉会長と来賓の黒田昌義国土交通省大臣官房審議官のあいさつ、富永日本事連建築賞選考委員長の講評の後、日事連建築賞は国土交通大臣賞および日事連会長賞受賞者に、年次功労者表彰は代表者にのみご出席、ご登壇いただきました（Web会議を併用した全国会長会議と同日開催）。

受賞された皆さま、誠におめでとうございます。



黒田大臣官房審議官より国土交通大臣賞を授与される（株）y+M design office・（株）カイトアーキテクツ



児玉会長より日事連会長賞を授与される細海拓也一級建築士事務所

<年次功労者表彰>

- | | |
|----------------|-------------------|
| (1) 日事連推薦（2名） | 高原正道（兵庫会） |
| 堂田重明（富山会） | 中元綱一（奈良会） |
| 鈴木勇人（福島会） | 知念章雄（和歌山会） |
| (2) 単位会推薦（34名） | 木下俊哉（鳥取会） |
| 高橋雅昭（北海道会） | 磯野 崇（岡山会） |
| 工藤真人（青森会） | 上柿重信（徳島会） |
| 中村 司（岩手会） | 高崎徳彦（福岡会） |
| 島田俊雄（宮城会） | 飯守康洋（佐賀会） |
| 荻野武好（山形会） | 今坂晋典（熊本会） |
| 齋藤正明（福島会） | 野村晋二（大分会） |
| 小沼隆志（茨城会） | 中村重昭（鹿児島会） |
| 池澤達夫（栃木会） | 銘苅正康（沖縄会） |
| 河島克樹（群馬会） | |
| 廣瀬正美（埼玉会） | |
| 須田正美（千葉会） | |
| 山下 登（東京会） | |
| 磯田和良（神奈川会） | |
| 小河節郎（長野会） | |
| 山崎秀二（富山会） | |
| 長村峰行（石川会） | |
| 姉崎哲也（福井会） | |
| 野村国雄（愛知会） | |
| 今西清次（三重会） | |
| 横田 隆（滋賀会） | 年次功労者表彰を授与される山下登氏 |
| 名和啓雅（京都会） | |
| 加藤精一（大阪会） | |



年次功労者表彰を授与される山下登氏